

ジュディ・ガーランド生誕100年記念特集 永遠のジュディ



10/29	11:00	二日間の出会い	12:50	初恋合戦	14:40	ガール・クレイジー	16:40	雲流るるはてに	19:15	ジグフェルド・フォリーズ		
30	11:00	エブリバディ・シング	12:50	ハーヴェイ・ガールズ	14:50	フォーミー・アンド・マイ・ギャル	16:55	二日間の出会い	18:45	若草の頃		
31	11:00	ガール・クレイジー	13:00	エブリバディ・シング	14:50	ハーヴェイ・ガールズ	16:50	初恋合戦	18:40	リッスン、ダーリン	20:15	青春一座
11/1	11:00	フォーミー・アンド・マイ・ギャル	13:05	ワーズ&ミュージック	15:25	青春一座	17:20	ジグフェルド・フォリーズ	19:40	雲流るるはてに		
2	11:00	リッスン、ダーリン	12:35	二日間の出会い	14:25	ガール・クレイジー	16:25	青春一座	18:20	オズの魔法使い	20:20	初恋合戦
3	11:00	ハーヴェイ・ガールズ	13:00	ジグフェルド・フォリーズ	15:20	二日間の出会い	17:10	リッスン、ダーリン	18:45	ワーズ&ミュージック		
4	11:00	若草の頃	13:10	オズの魔法使い	15:10	ワーズ&ミュージック	17:30	エブリバディ・シング	19:20	フォーミー・アンド・マイ・ギャル		
5	11:00	ハーヴェイ・ガールズ	13:00	雲流るるはてに	15:35	グッド・オールド・サマータイム	17:40	美人劇場	20:15	エブリバディ・シング		
6	11:00	ガール・クレイジー	13:00	二日間の出会い	14:50	イースター・パレード + トーク	17:45	踊る海賊	19:45	サマー・ストック		
7	11:00	グッド・オールド・サマータイム	13:05	エブリバディ・シング	14:55	二日間の出会い	16:45	ハーヴェイ・ガールズ	18:45	美人劇場		
8	11:00	初恋合戦	12:50	ワーズ&ミュージック	15:10	イースター・パレード	17:15	ストライク・アップ・ザ・バンド	19:35	ガール・クレイジー		
9	11:00	美人劇場	13:35	サマー・ストック	15:45	踊る海賊	17:45	初恋合戦	19:35	雲流るるはてに		
10	11:00	ストライク・アップ・ザ・バンド	13:20	グッド・オールド・サマータイム	15:25	二日間の出会い	17:15	美人劇場	19:50	ワーズ&ミュージック		
11	11:00	踊る海賊	13:00	ガール・クレイジー	15:00	ハーヴェイ・ガールズ	17:00	サマー・ストック	19:10	グッド・オールド・サマータイム		

料金

- 一般: 1200円
- シニア: 1000円
- 会員: 800円
- 大学・高校生: 600円

※一本立て、入れ替え制

*全作品デジタル上映

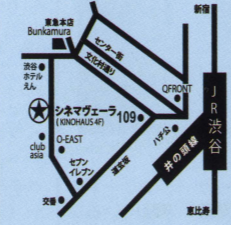
トークショー付き上映

11/6(日)14:50
『イースター・パレード』
上映後
ゲスト: コシミハルさん
湯山玲子さん
※1200円均一
ポイント鑑賞不可

次回予告

月丘夢生誕100年記念特集
美しい人

11月12日(土)~12月2日(金)



〒150-0044 渋谷区円山町1-
KINOHUS 4F
TEL: (03) 3461-7703

- 東急Bunkamura前(松涛郵便局前)交差点を円山町方向に約50m坂を上り右側
- 渋谷マークシティ4階・道玄坂交番前交差点角、セブンイレブン横を右折し約100m

ジュディ・ガーランド
Judy Garland (1922- 1969)

ミネソタ州出身。本名フランシス・エセル・ガム。父はボードビリアン、母はピアニスト。1929年、姉妹でガム・シスターズとしてデビュー。35年にMGMと専属契約。契約に「痩せていること」と記載があり、太りやすかった彼女は覚醒剤(アンフェタミン)を常用させられた。

『オズの魔法使い』が成功、その後ミッキー・ルーニーと5作品で共演。『若草の頃』、『ハーヴェイ・ガールズ』、『イースター・パレード』により国民的スターの地位を不動のものとした。

1943年頃から神経症と薬物のため遅刻や出勤拒否が始まる。以降、入退院を繰り返す。1945年、ヴィンセント・ミネリと再婚。ライザ・ミネリを出産。その後も乱脈な生活と精神不安はつき、『ブロードウェイのパークレー夫妻』『アンニーよ銃をとれ』の主演を降板。長期入院した。『サマー・ストック』の撮影時に急激に太ったことでMGMに解雇され、自殺未遂事件を起こす。1950年ヴィンセント・ミネリと離婚。

その後、ビング・クロスビーらの勧めでステージ活動を行い、ジャズ歌手としての実力が再認識された。1954年『スタア誕生』で久々の映画出演を果たし大ヒット。しかしオスカー主演女優賞を逃した失意で私生活は再び荒れ、数度の自殺未遂を起こす。1961年『ニュールンベルグ裁判』で助演女優賞にノミネート。また、同年のカーネギー・ホール・コンサートは「ショービズ界最高の一夜」と称され、ライブ盤はグラミー最優秀アルバム賞と最優秀女性歌唱賞を受賞。だが、薬物依存と神経症はさらに悪化。1969年、睡眠薬の過剰摂取で死去。自殺とする説もある。享年47歳。

エブリバディ・シング Everybody Sing
1938年/91分/白黒
監督: エドウィン・L・マリ
原簿: フローレンス・ライアソン他/撮影: ジョセフ・ラッテンバーグ/音楽: ウィリアム・アクト
出演: アラン・ジョーンズ、ジュディ・ガーランド、ファニー・ブライス、レジナルド・オーウェン、ビリー・パーク



寄宿学校を退学になったジュディ。舞台演出家の父親と女優の母親は話を聞いてくれず、それどころか舞台の危機で家族はバラバラに。ジュディは唯一の理解者・料理人のリックと共に、家族のために自分の歌で稼ごうとするが…。ビリー・パークやファニー・ブライスのコメディエンヌっぷりも楽しい、どたばたホームコメディ。

初恋合戦 Love Finds Andy Hardy
1938年/92分/白黒
監督: ジョージ・B・サイツ
原作: ウィリアム・R・プレザート/脚本: ウィリアム・ルドウィグ/撮影: レスター・ホワイト/音楽: デヴィッド・スネル
出演: ミッキー・ルーニー、アン・ラザフォード、ジュディ・ガーランド、ラナ・ターナー、ルイス・ストーン




ミッキー・ルーニーが主演の「アンディ・ハーディ」一作目。舞踏会のために車を手に入れるべく必死なアンディの前に、ガールフレンドと高飛車な美女、さらに隣の家には叔母を訪れたベッツィ(ガーランド)も現れ、突然のモテ期に大パニック! 子供扱いされるガーランドだが、クライマックスの舞踏会では歌声を披露し大活躍。

リッスン、ダーリン Listen, Darling
1938年/75分/白黒
監督: エドウィン・L・マリ
脚本: キャサリン・ブラッシュ他/音楽: ウィリアム・アクト
出演: ジュディ・ガーランド、フレディ・バートン、メアリー・アスター、ウォルター・ピジョン



ピンキーの母は、お金のために望まない結婚をしようとしていた。それを阻止しようと、ピンキーと友人のバズは…。10代の少女の複雑な心理を、軽快でコミカルなタッチで描いたミュージカル。ジュディ・ガーランドの初主演作であり、使われた曲のいくつかは彼女のスタンダードとなった。

オズの魔法使い The Wizard of Oz
1939年/102分/カラー
監督: ヴィクター・フレミング
原作: L・フランク・ボーム/脚本: ノエル・ラングレー他/撮影: ハロルド・ロッシン/音楽: ハロルド・アール、ハーバート・ストサード
出演: ジュディ・ガーランド、フランク・モーガン、レイ・ボルジャー、パート・ラー、ジャック・ヘイリー、ビリー・パーク



竜巻で魔法の国に飛ばされたドロシーと愛犬トトが仲間と一緒に体験する冒険譚。言わずと知れたミュージカルの傑作で、当時16歳のジュディ・ガーランドを一躍スターに押し上げた。名曲『オーパー・ザ・レインボー』と共に、全時代を通じて最も愛される映画の一本。

青春一座 Babes in Arms
1939年/96分/白黒
監督: パスビー・パークレー
原作: リチャード・ロジャース他/脚本: ジャック・マッゴワン他/撮影: レイ・ジョンソン/音楽: ジョージ・ストール、ロジャー・イーデンス
出演: ミッキー・ルーニー、ジュディ・ガーランド、チャールズ・ウィニング、ガイ・キビー



ジュディと子供一座を組織したミッキーが、ミンストレル・ショウをハイライトに唄・踊り・ピアノと大活躍、チェロまで弾いてジュディら娘2人にハマらせるのが見もの。原作の舞台では全音楽をロジャースとハートが作詞作曲したが、映画ではタイトル曲と「いつかどこかで」の2曲のみ。主役2人の初顔合わせで大ヒットした。(解説: 瀬川昌久)

ストライク・アップ・ザ・バンド Strike Up the Band
1940年/120分/白黒
監督: パスビー・パークレー
脚本: フレッド・F・フィンクルホフ他/撮影: レイ・ジョンソン/音楽: ロジャー・イーデンス、ジョージ・ガーシュウィン他
出演: ミッキー・ルーニー、ジュディ・ガーランド、ポール・ホワイトマン、ジュン・ブレイトン、ウィリアム・トレイシー



ミッキーとジュディのMGM共演第2作。ドラマー指揮者のミッキーが高校生バンドを結成、ジュディを歌手にラジオコンテストに参加して優勝し、タイトル曲や「シング・シング・シング」を演奏する。ミッキーが食卓の果物をバンドマンに見立てて動かすなど、彼の達者な芸が光る。(解説: 瀬川昌久)

美人劇場 Ziegfeld Girl
1941年/133分/白黒
監督: ロバート・Z・レオナード
原作: ウィリアム・アンソニー・マクガイア/脚本: マーガレット・ロバーツ/撮影: レイ・ジョンソン/音楽: ジョージ・ストール/振付: パスビー・パークレー
出演: ジェームズ・スチュアート、ジュディ・ガーランド、ヘディ・ラマー、ラナ・ターナー、トニー・マーティン



ブロードウェイのレビューで人気を博した舞台を背景に、3人の美人踊り子(ガーランド、ターナー、ラマー)が選ばれ出世していく様子をステージを交えながら追う。舞台裏のメロドラマに比重がおかれているが、ラスト3人娘が階段の上で華やかに踊る。MGMのジグフェルド・シリーズ2作目。(解説: 瀬川昌久)

フォー・ミー・アンド・マイ・ギャル For Me and My Gal
1942年/104分/白黒
監督: パスビー・パークレー
原作: ハワード・エメット・ロジャース/脚本: リチャード・シャーマン他/撮影: ウィリアム・ダニエルズ
出演: ジュディ・ガーランド、ジョージ・マーフィ、ジーン・ケリー、マルタ・エゲルト、ベン・ブルー



これが映画デビューとなるケリーとジュディがコンビを組み、田舎からニューヨークを目指すヴォードヴィル・ダンサーのカップルを演ずる。第一次大戦の召集を回避したケリーと別れたジュディが、慰問先のバリで涙の再会を果たす。「君去りしのち」の歌唱で感動的なバラード表現を示す歌手役のマルタ・エゲルトがなつかしい。(解説: 瀬川昌久)

ガール・クレイジー Girl Crazy
1943年/99分/白黒
監督: ノーマン・タウログ
原作: サミュエル・ホプキンズ
脚本: フレッド・F・フィンクルホフ他/撮影: ウィリアム・H・ダニエルズ/音楽: アイラ・ガーシュウィン
出演: ミッキー・ルーニー、ジュディ・ガーランド、グレ・ストラットン、ロバート・E・ストリクランド、ジュン・アリソン



男子大学に入れられたミッキー・ルーニーが、学生達のマドンナ・ジュディに恋する物語。美しい大人の女性になったジュディの魅力満載。全編にガーシュウィンの曲が使われ、その中にはトミー・ドーシー楽団による演奏もあり豪華! ジュディとの確執でパスビー・パークレーがクビになり、『I Got Rhythm』のみ出演した。ルーニーとのコンビもの最終作。

若草の頃 Meet Me in St. Louis
1944年/112分/カラー
監督: ヴィンセント・ミネリ
原作: サリー・ベンソン/脚本: アーヴィング・プレッシャー他/撮影: ジョージ・J・フォルシー/音楽: ジョージ・ストール
出演: ジュディ・ガーランド、マーガレット・オブライエン、メアリー・アスター、ルシル・ブレマ、トム・ドレイク、マジョリー・メイン




セントルイスに住むミス一家の物語を1903~04年の夏から春の四季順に描いたファミリーもので、ジュディは一男四女の次女を演ずる。隣に引越してきたトム・ドレイクに恋するが、三女(ジーン・キャロル)と四女(マーガレット・オブライエン)に邪魔される。ジュディがヴィンセント・ミネリと結婚するきっかけとなった作品。

二日間の出会い The Clock
1945年/90分/白黒
監督: ヴィンセント・ミネリ
脚本: フレッド・ジンネマン(ノックレジット)/原作: ポール・ギャリコ/脚本: ロバート・ネイサン他/撮影: ジョージ・J・フォルシー
出演: ジュディ・ガーランド、ロバート・ウォーカー、ジェームズ・グリソン、キナン・ウィン、マーシャ・レ・トンプソン



ジュディの希望により実現したポール・ギャリコ原作のストリート・プレイ。劇場未公開。一時休暇中の兵士とジュディが恋に落ちる。別れの日が近いのを知りつつ二人は…。エスカレーターでの出会い、可故か朝まで牛乳配達、そして別れの時は刻々と迫る。歌はいいじゃない。ジュディは演技も一流であることを証明したロマコメの傑作!

ジグフェルド・フォリーズ Ziegfeld Follies
1946年/118分/カラー
監督: ヴィンセント・ミネリ
脚本: E・Y・ハーバート他/撮影: ジョージ・J・フォルシー他
出演: ウィリアム・パウエル、ジュディ・ガーランド、ルシル・ボール、フレッド・アステア、ファニー・ブライス、レナ・ホーン



ヴィンセント・ミネリがMGMでアーサー・フリードの誘を受けて監督したレビュー。冒頭、天国にいるフォーレンツ・ジグフェルドが新しいレビューを考える場面から始まる。有名役者の芸が連続するが、特にアステアはシド・チャリシー、ジーン・ケリー、ルシル・ブレマを相手に唄と踊りの至芸を見せる。(解説: 瀬川昌久)

ハーヴェイ・ガールズ The Harvey Girls
1946年/102分/カラー
監督: ジョージ・シドニー
原作: サミュエル・ホプキンズ・アダマス/脚本: エドモンド・ベロン他/撮影: ジョージ・フォルシー/音楽: ジョニー・マーサー、ハリ・ウォーレン他
出演: ジュディ・ガーランド、ジョン・ホディアク、レイ・ボルジャー、プレストン・フォスター、シド・チャリシー



近代的なレストラン「ハーヴェイ・ハウス」で働くため西部の町に集まったウエイトレスたち。ひよんなことからジュディも彼女たちに合流するが、地元の酒場のオーナーや無法者たちは追い出そうと脅してきて…。実在したレストランの話を中心に、恋の軌道てを絡めた女たちの西部開拓物語。傑作!

雲流るるはては Till the Clouds Roll By
1946年/136分/カラー
監督: リチャード・ウオーフ
脚本: ヴィンセント・ミネリ/脚本: マイルズ・コナリー他/撮影: ハリー・ストラドリグ他
出演: ロバート・ウォーカー、ヴァン・ヘフリン、ジュディ・ガーランド、ジュン・アリソン、キャスリン・グレイソン、トニー・マーティン、ダイナ・ショア、フランク・シナトラ、シド・チャリシー、レナ・ホーン



作曲家ジェローム・カーンの半生を描いたMGMによるブロードウェイの作曲家/作詞家伝記シリーズ第1弾。冒頭15分ほどかけた舞台版「ショウボート」のシーンから始まり、人気俳優たちが次々と登場する豪華オールスター映画。ジュディが歌うシーンはヴィンセント・ミネリが演出している。

踊る海賊 The Pirate
1948年/102分/カラー
監督: ヴィンセント・ミネリ
原作: S・N・バーマン/脚本: フラッセ・グッドリッチ他/撮影: ハリー・ストラドリグ/作曲: コール・ポーター/音楽: アルフレッド・ニューマン、ウェルナー・ジャンセン
出演: ジーン・ケリー、ジュディ・ガーランド、ウォルター・スレザク、グラディス・クーパー



1942年のブロードウェイ版の映画化。19世紀初期のカリブ海の島。無垢な娘(ガーランド)が尊大な村長に見染められるが、海峡を荒らし廻る海賊に憧れる。大道芸人一座の座長(ケリー)が現われ娘に一目惚れして、3人をめぐる大騒動が持ち上る。エキゾチックな背景を暴れ廻るケリーのダンス、ジュディとの愛のデュエット、ニコラス・ブラザースの道化的アクロダンスなど、活劇的な展開が楽しい。(解説: 瀬川昌久)

イースター・パレード Easter Parade
1948年/103分/カラー
監督: チャールズ・ウォルターズ
脚本: シドニー・シェルダンの、フランス・グッドリッチ&アルパート・ハケット/撮影: ハリー・ストラドリグ/作詞作曲: アーヴィング・バーリン
出演: ジュディ・ガーランド、フレッド・アステア、ビクター・ロフフォード、アン・ミラー、ジュールス・マンシン



ベテラダンサー(アステア)が、愛するパートナー(アン・ミラー)と離れた後に若い新人(ガーランド)と組んでスターに仕上げる道程を、バーリンの珠玉の歌曲を通じて描く。アステアがジュディとルンペン姿で踊る「素敵なカップル」を始め、ラストのテーマ曲まで華麗な唄と踊りが満載。

ワーズ&ミュージック Words and Music
1948年/122分/カラー
監督: ノーマン・タウログ
脚本: ベン・ファイナー・ジュニア他/撮影: チャールズ・ロッシア他/音楽: リチャード・ロジャース&ロレンツ・ハート
出演: ミッキー・ルーニー、トム・ドレイク、ジュン・アリソン、ベリー・コモ、ジュディ・ガーランド、レナ・ホーン、ジーン・ケリー、シド・チャリシー




作曲家リチャード・ロジャースと作詞家ロレンツ・ハートのコンビを描いた、MGMによるブロードウェイ作曲家/作詞家伝記シリーズ第2弾。ガーランドはゲスト出演で、彼らがハリウッドへ進出するきっかけとなる役。ルーニーとの最後の共演作で、デュエットを披露。有名曲のメドレーでハートを追悼するラストが華やか。

グッド・オールド・サマータイム In the Good Old Summertime
1949年/103分/カラー
監督: ロバート・Z・レナード
脚本: ミクロス・ラズロ、バスター・キートン(ノックレジット)他/撮影: ハリー・ストラドリグ
出演: ジュディ・ガーランド、ヴァン・ジョンソン、S・Z・サコール、スプリング・バイントン、バスター・キートン、ライザ・ミネリ(ノックレジット)



ルビッチ『桃色の店』のミュージカル版。1900年代初頭のシカゴの楽器店で、マネジャーと女性店員は交通相手であることを知らず惹かれあう。ジュディの唄が魅力的で、特にパーティで男性のパーバシヨップ・カルテットと歌う曲が素晴らしい。ラストに出るジュディの赤ちゃん(ライザ・ミネリ)が可愛い。もちろんキートンも最高!

サマーストック Summer Stock
1950年/110分/カラー
監督: チャールズ・ウォルターズ
脚本: ジョージ・ウェルズ、サイ・ゴンバーグ/音楽: ハリー・ウォーレン
出演: ジュディ・ガーランド、ジーン・ケリー、エディ・ブライケン、グロリア・デ・ヘブン、マジョリー・メイン



ジュディとケリーの3度目にして最後の共演作。ジュディはコネティカットの農業主。ケリー率いるブロードウェイの若手劇団が納屋を借りてショウを制作する中、ジュディも声が良いので歌うようになる。ハリー・ウォーレンの唄9曲が彩りを放つ。ジュディのソロ、ケリーとのデュオが楽しく、妹のグロリア・デ・ヘブンが可愛い。(解説: 瀬川昌久)

これまでのミュージカル特集にご協力いただいた瀬川昌久さんが昨年亡くなられました。そのお人柄を偲びお礼の意味を込め、過去に書いていただいた解説をさせていただきます。

字幕作成協力: Kevin McGue
字幕翻訳: 上條葉月、樺沢優希、里見文乃、十文字素子、野城尚子、両角美貴子